

HOW to PAINT

用途 室内専用
木部・家具・壁紙・モルタルなど

必要な道具

海綿・刷毛・短毛ローラー・かくはん棒
マスキングテープ（弱粘着タイプ）
カッターナイフ
養生シート（床など汚れないようにするもの）
ウエス（いらないT-シャツなどを切ったもの）
新聞紙・筆洗い用バケツなど。



下地の調整

- * 塗る面のゴミや、汚れなどを取って下さい。
- * 古い塗膜や、たばこのヤニ、しみ、油分などはきれいに落として下さい。
- * カビはカビ取り剤で完全に落とし、その後できいに水拭きして下さい。
- * ひび割れ部分や、クロスの継ぎ目、剥がれた部分などはパテで穴埋めして下さい。

塗装に入る前に

- * 汚れてもかまわない服装に着替えて、周囲がよごれないように新聞紙や養生シートなどでカバーして下さい。
- * 塗らない部分や、塗り分ける部分は弱粘着のマスキングテープでカバーして下さい。
- * 塗る前に、ふたを押さえよく振ってからあけ、塗料を十分にかき混ぜて下さい。
- * 塗料をトレーに入れ、刷毛または短毛ローラーにたっぷりつけて塗って下さい。
- * 刷毛は使う前に水洗いして下さい。
- * 広い面にはローラーが、狭い面やコーナー部分には小さい刷毛が適しています。
- * 2回塗りには1時間以上乾かして、塗面が完全に乾いてから行って下さい。

注意

- * 浴室などの湿度が高く、常に水などに濡れやすい場所には使用しないで下さい。
- * 雨の日などの湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗って下さい。
- * 塗料が密着しない素材や場所がありますので、事前に確認して下さい。

Crackle glaze クラックル グレーズ

クラックセット 4個セット (Antique brown/Crackle glaze/Wheat/Antique seasoning)
木が古びた感じを表現します。木のベンチや木の扉、そして、海辺の古いポート小屋の
剥げかけたペンキを想像してみましょう。タイミングが重要な手法ですので1度の厚紙等
実験してみると良いかもしれません。

◎1工程 Antique brown ーベース色塗りー

- ・刷毛又はローラーで、ムラなく塗って下さい。
- ・ドライヤーなどで、しっかり乾かしましょう。

◎2工程 Crackle glaze ーグレーズ塗りー

- ・刷毛で一定方向に塗ります。木の場合は、木の目にそって塗ります。
 - ・指で触って感覚を確かめて下さい。ヌルリとしている場合はそのまま放置します。
 - ・第3工程目はタイミングに合わせて作業開始です。
- ※このタイミングがペイントのキーポイントになります。
・最高のタイミングは、指でベタついた時です。

◎3工程 Wheat ー上げ塗りー

- ・刷毛で、そーっと2工程目の時と同じ方向に塗ります。この時2度塗りをするのと剥げてしまう事があるので、1回で塗れるようにして下さい。
- ・塗ったら、そっと見て変化を楽しんで下さい。だんだん塗料が割れてきます。

◎4工程 Antique seasoning

- ・さらに古くしましょう。きれいに汚す感覚です。色を最も入れる所は、凹面です。たばこのヤニやホコリがたまって古くなった様子を想像して下さい。
- ・水に浸して、強く絞った布切れを用意して下さい。
- ・完全に乾いたら濡らした刷毛にアンティークシーズニングをつけ、凹部に、のぼしていれます。
- ・乾く前に絞った布でのぼしてぼかしながらよごれをつけていきます。
- ・ゆるやかなグラデーションを作ることが古く見せるコツです。
- ・改めて、イメージに合っているか見直します。
- ・さらに古く見せたい時はアンティークシーズニングを濃くすることにより古くなりますが汚くなり過ぎないように注意して下さい。

さらに詳しい内容をお知りになりたい場合は…

PAINT

272-1125 千葉県市川市大和田4-16-3
TEL:047-377-3031 FAX:047-377-3077

